I·O DATA

USB 接続 ｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾗｯｼｭﾘｰﾀﾞﾗｲﾀ

USB-CFRW

USB 接続 ｽﾏｰﾄﾒﾃﾞｨｱﾘｰﾀﾞﾗｲﾀ

USB-SMRW

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

99823-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各１部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に１台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Apple,Macintosh,Power Macintosh,PowerBook,Mac は、米国 Apple Computer,inc.の登録商標です。
- iMac,iBook は、米国 Apple Computer,inc.の商標です。
- Compact Flash™は、SanDisk Corp の商標です。
- SmartMedia™は、株式会社東芝の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

USB-CFRW, USB-SMRW 取扱説明書
2001.Oct.23 99823-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町 3 丁目 10 番地
© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

はじめに

このたびは、USB 接続 コンパクトフラッシュリーダライタ／スマートメディアリーダライタ「USB-CFRW, USB-SMRW」**（以下、「本製品」と表記します。）**をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。



本製品を安全にお使いいただくために

本製品をお使いになる際は、vページ【安全にお使いいただくために】を必ずお読み下さい。



本書での呼び方

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows XP/2000	Windows XPおよびWindows 2000の総称
Windows Me/98	Windows MeおよびWindows 98の総称
Windows	Windows XP、Windows 2000、Windows MeおよびWindows 98の総称

もくじ

はじめに・・・・・・・・・・・・ i
もくじ・・・・・・・・・・・・・ ii
安全にお使いいただくために・・ v

1 ご使用になる前に

必ずお読みください

箱を開けたら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
対応機種と対応ＯＳ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2 Windows XP で使うには

パソコンへ接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
インストール終了後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
基本的な使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
フォーマットするには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

3 Windows 2000 で使うには

パソコンへ接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
インストール終了後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
基本的な使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
フォーマットするには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

4 Windows Me で使うには

パソコンへ接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
インストール終了後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
基本的な使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
フォーマットするには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

5 Windows 98/98 SE で使うには

サポートソフトのインストール ・・・・・・・・・・・・・・ 40
パソコンへ接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
インストール終了後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
基本的な使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
フォーマットするには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51

6 Macintosh で使うには

インストールする前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 56
パソコンへ接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
基本的な使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
デジタルカメラの画像を取り込むには ・・・・・・・・・・・ 62
フォーマットするには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63

7 付　録

困ったときには<目次> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66
困ったときには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
アンインストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
ハードウェア仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
用語解説 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78

サポートセンターへのお問い合わせ ・・・・ 79
サポートソフトのバージョンアップ ・・・・ 80
保証について ・・・・・・・・・・・・・・・ 81
修理について ・・・・・・・・・・・・・・・ 82

安全にお使いいただくために

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。


発火注意

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


発火注意

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。


水濡れ禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 注意



本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。



本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度・湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用（保管は通風孔をふさぐようにしてください。）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（ジュータン・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発砲スチロールなど）場所での使用（保管は構いません。）



本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない


厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。


厳守

アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。

故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

その他の留意事項

- 本製品はサスペンド・スタンバイ・スリープなどのモードには対応しておりません。
  本製品を接続中にそれらのモードになった場合は、復帰後に本製品の USB コネクタをいったん抜いてから接続し直してください。
- ご利用の環境によっては USB ハブに接続できない場合があります。
  その場合はパソコン本体の USB ポートに接続する必要があります。
- 本製品を USB ハブに接続する場合、USB ハブの電源は必ず AC アダプタを接続し、コンセントから電源を供給してください。
- デフラグ、スピードディスクなどのディスク最適化ツールはなるべく使わないでください。メディアの書き込み可能回数が著しく低下します。
- メディア内のデータは万一に備えて定期的にバックアップを取ることをおすすめします。
- 本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



必ずお読みください

1 ご使用になる前に

この章では、本製品をご使用になる上で必要となる事項を説明しますので、最初に必ずお読みください。



P2　箱を開けたら

箱の中に入っているものを確認してください。

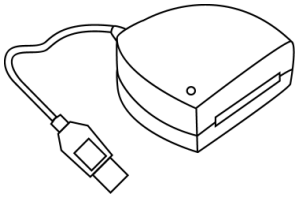


P3　対応機種と対応OS

対応機種や対応OSについて説明します。接続前に、ご使用のパソコンがこれらの条件を満たしているか、確認してください。

箱を開けたら

中身を確認してください

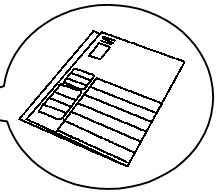
内容物	詳細	個数
● USB 接続コンパクトフラッシュリーダライタ もしくは ● USB 接続スマートメディアリーダライタ	製品本体 	1 個
サポートソフト	USB-CFRW/USB-SMRW サポートソフト（CD-ROM） ※Windows 98 および Windows 98 SE をご利用の方のみインストールが必要です。	1 枚
その他	取扱説明書（本書）	1 冊
	ハードウェア保証書	1 枚
	ユーザー登録カード	1 枚
	ハードウェアシリアル No. シール	1 枚

万一、不足品がございましたら、弊社サポートセンター（79 ページ参照）までご連絡ください。



箱･梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。

ユーザー登録は済ませましたか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。
登録してから次ページへ進みましょう。



対応機種と対応ＯＳ

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

■Windows マシン■

USB ポートを搭載した以下の環境。

※Windows 98 でご使用時はインストール時に別途 CD-ROM が必要です。

対応機種	● NEC PC98-NX シリーズ ● DOS/V マシン※ ※弊社では、OADG 加盟の DOS/V マシンで動作確認を行っています。
対応 OS （日本語版）	Windows XP Windows 2000 Windows Me Windows 98（Second Edition 含む）



・USB ハブを経由して本製品を接続する場合は、USB ハブに AC アダプタを付けて、電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続する必要があります。

・パソコンのサスペンド・スタンバイ機能は使用しないでください。

■Macintosh シリーズ■

USB ポートを搭載した以下の環境。

対応機種	iMac、iMac DV（+、SE 含む）、iBook（SE 含む）、Power Macintosh G3（Blue&White）、Power Mac G4/G4 Cube、PowerBook G3、PowerBook G4
対応 OS	Mac OS 9.0/9.1/9.2

注意

・USB ハブを経由して本製品を接続する場合は、USB ハブに AC アダプタを付けて、電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続する必要があります。

・Mac OS のスリープ機能は使用しないでください。

■対応メディア（Windows マシン、Macintosh シリーズ共通）■

コンパクトフラッシュ	3.3V で動作可能である、CFA 準拠のメディア
スマートメディア	3.3V で動作可能であるスマートメディア
マイクロドライブ	弊社製および IBM 社製のもの

注意

・スマートメディアの ID 機能は使用できません。ご使用の場合、ID 機能は無効となります。

・5V 仕様のスマートメディアはサポートしておりません。

2 Windows XP で使うには

この章では、本製品を Windows XP で使用する場合の使用方法を説明します。



P6　パソコンへ接続する

本製品をパソコンへ接続します。



P8　インストール終了後の確認

正しくインストールできたかどうかの確認を行います。



P9　基本的な使い方

本製品の取り外し、メディアの出し入れ、およびその際の注意事項などを説明します。必ずお読みください。



P13　フォーマットするには

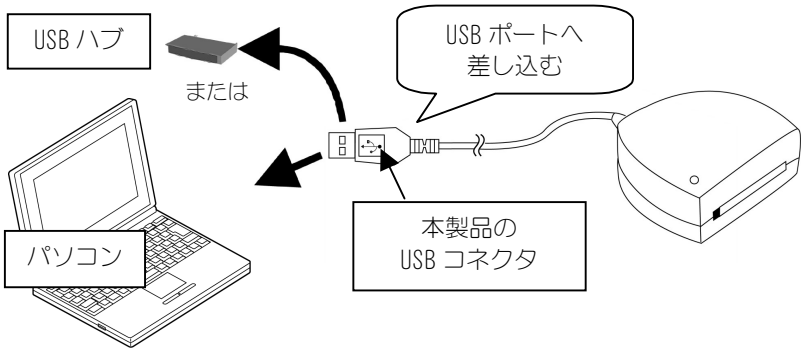
通常、メディア購入時はフォーマットされていますので、フォーマットする必要はありません。ただし、特にフォーマットが必要な場合、このページを参照してフォーマットを行ってください。

パソコンへ接続する

本製品はパソコン（または USB ハブ）の USB ポートに差し込むだけで使用できます。

1 パソコン（または USB ハブ）の USB ポートに、本製品の USB ケーブルの USB コネクタを差し込みます。

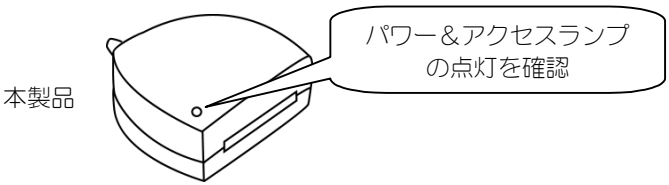
USB コネクタの抜き差しは、パソコンの電源が入っている状態でも入っていない状態でも可能です。



注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

2 USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「パワー＆アクセスランプ」が点灯するので、確認してください。



3 自動でインストールが行われます。

次は正常にインストールされていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

インストール終了後の確認

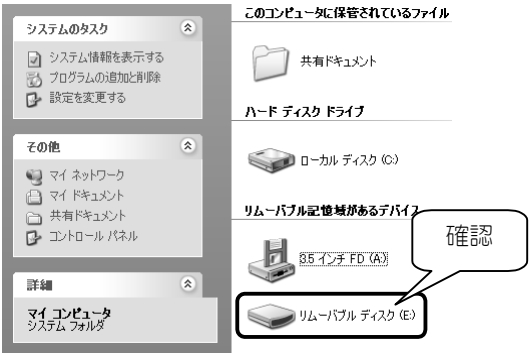
接続が終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1 [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。



2 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。
下記例では E ドライブが本製品のドライブになります。



（上記の画面は、本製品が E ドライブに割り当てられた場合の例）
※本製品のドライブがわからない。→【困ったときには】70 ページ参照

これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

本製品を使わないときは、メディア取り出しを確認後、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

次ページ【基本的な使い方】をよくお読みの上、ご使用ください。

基本的な使い方

本製品を使うとき

USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。
（差し込み方は 6 ページ参照）

メディアの出し入れ

メディアの出し入れ方法について説明します。

本製品を使わないとき

メディアが入っていないことを確認してから、下記の要領で USB コネクタを抜いてください。

・パソコンの電源が入っていない状態：
　そのまま USB コネクタを抜いてください。
・パソコンの電源が入っている状態
　12 ページ【本製品を取り外す方法】を参照して、「終了手順」を行って USB コネクタを抜いてください。
　「終了手順」を行わずに本製品を抜くと、予期しない障害が発生する可能性があります。

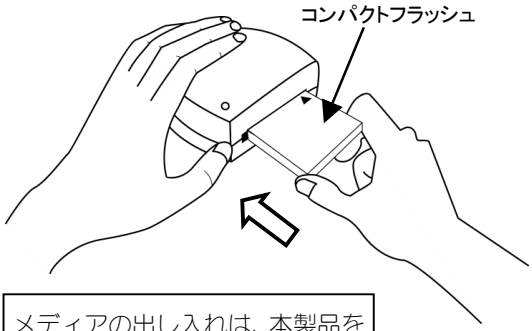
注意

・本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。
・パソコンのサスペンド・スタンバイ機能は使用しないでください。

メディアの出し入れ

■メディアを入れる■

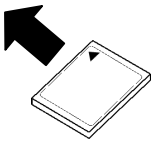
メディアの向きを確認の上、挿入口に対して水平にして、手で最後まで押し込んでください。（メディアの向きは下図を参照してください。）



メディアの出し入れは、本製品を手で押さえて行ってください。

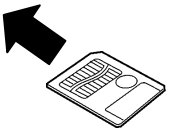
コンパクトフラッシュ・マイクロドライブの場合

ラベル面を上にし、▲印（ない場合もあります）を奥にします。



スマートメディアの場合

金色端子の面を上にし金色端子部分が奥になるように差し込みます。



メディアを取り出す■

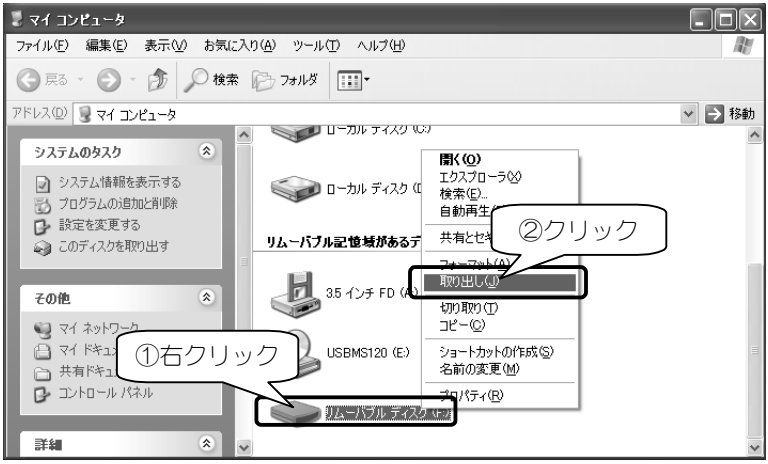
・パソコンの電源が切れている場合
　パソコン本体の電源が切れている場合は、そのまま取り出せます。
・パソコンの電源が入っている場合

① コンピュータの管理者のアカウントでログオンします。

> Windows起動中に(コンピュータの管理者のアカウントに)切り替える方法は
> ①[スタート]→[ログオフ]を順にクリックします。
> ②表示された画面で[ユーザーの切り替え]をクリックします。
> ③コンピュータの管理者のアカウントをクリックします。

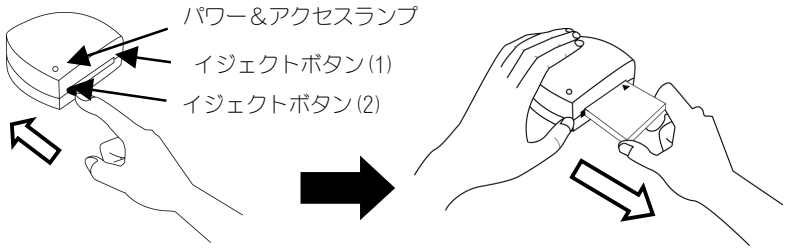
② [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。

③［リムーバブルディスク］を右クリックして、表示されたメニューの［取り出し］をクリックします。



④ 本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯していないことを確認します。

⑤「イジェクトボタン」を押すとメディアが少し飛び出しますので、抜いてください。



・USB-CFRW(コンパクトフラッシュ・マイクロドライブ)の場合は
イジェクトボタン(1)
・USB-SMRW(スマートメディア)の場合はイジェクトボタン(2)

注意

メディアを取り出すときには必ずイジェクトボタンを使用してください。
イジェクトボタンを使用せずにメディアを取り出すと、メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。

本製品を取り外す方法

・パソコンの電源が入っていない状態：
　　そのまま本製品の USB コネクタを抜いてください。
・パソコンの電源が入っている状態：
　　以下の手順を行って、本製品の USB コネクタを抜いてください。

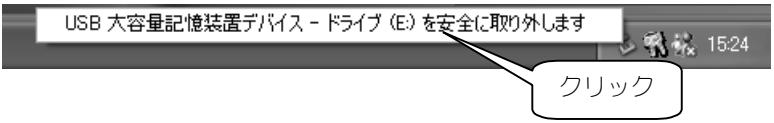
注意

「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。

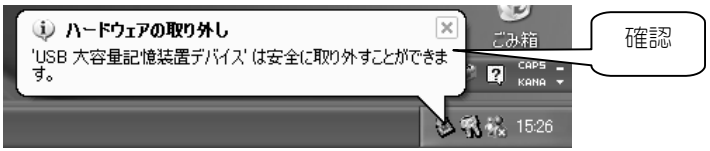
1 Windows 画面右下の アイコンをクリックします。



2 表示された[USB 大容量記憶装置デバイス‥‥]をクリックします。



3 [ハードウェアの取り外し]の吹き出しが表示されていることを確認して、USB ケーブルをパソコンから取り外します。



注意

・メディアをリード/ライト中にUSBケーブルを取り外すと、Windowsのシステムが不安定になったり、メディアのデータが破損する場合があります。
・本製品を使用中（データアクセス中など）にUSBケーブルは絶対に取り外さないでください。
・本製品を接続した状態でパソコンの電源を切るときは、上記手順*1*、*2*を行った後、Windowsを終了してください。

フォーマットするには

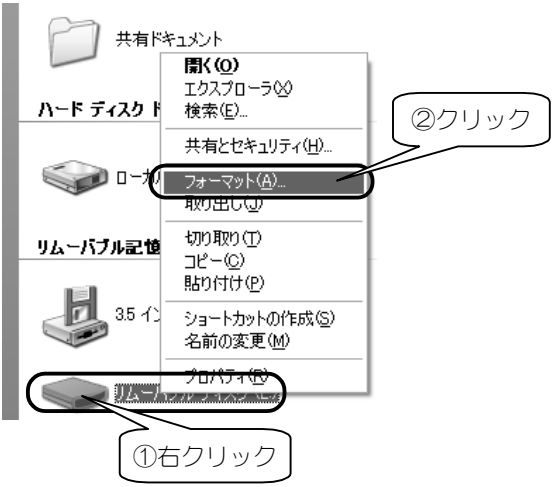
デジタルカメラで使う場合は、カメラ側でメディアをフォーマットしてください。方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

メディアをパソコンだけで使う場合で、特にフォーマットが必要となる場合は、下記に示す手順でフォーマットを行ってください。ただし、このフォーマットを行うとデジタルカメラでは使用できない場合もありますので、その場合は、再度デジタルカメラ側でのフォーマットが必要になります。

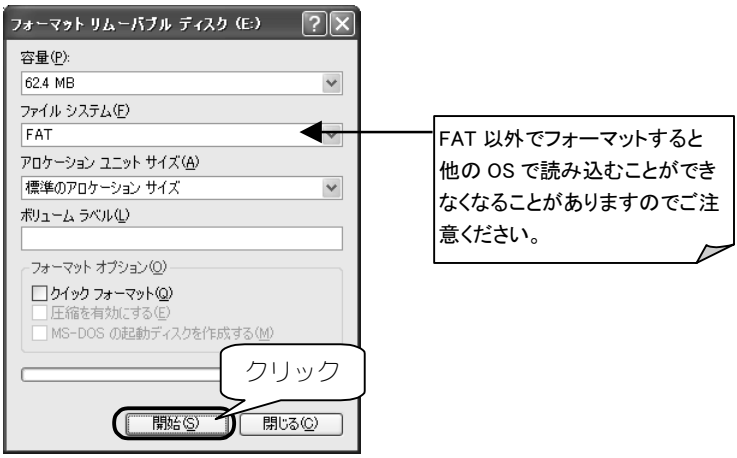
注意

フォーマットを行った場合、メディアに保存されている内容はすべて消去されます。必要ならば、バックアップを取ってからフォーマットしてください。
また、フォーマット操作を間違えると、別のハードディスクなどのデータを消去してしまう可能性があるので、操作は慎重に行ってください。

1 [スタート]→[マイコンピュータ]をクリックします。次に[リムーバブルディスク]アイコン(本製品のアイコン)を右クリックして、表示された[フォーマット]をクリックします。

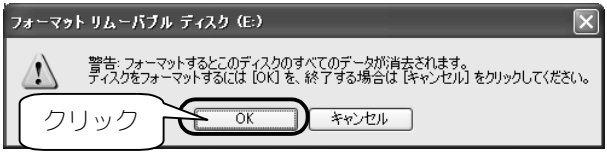


2 [開始]ボタンをクリックします。



※ご使用のメディアにより容量は異なります。
（上記の画面は、64M バイトメディアの場合の例）

3 メディアを確認して、[OK]ボタンをクリックします。



4 [OK]ボタンをクリックします。



これでフォーマットは終了です。

注意

Windows 上でフォーマットしたメディアは Mac OS でも読み込むことはできますが、Mac OS 上でフォーマットしたメディア（DOS 形式以外）は Windows では読み込むことはできません。ご注意ください。

3 Windows 2000 で使うには

この章では、本製品を Windows 2000 で使用する場合の使用方法を説明します。



P16　パソコンへ接続する

本製品をパソコンへ接続します。



P18　インストール終了後の確認

正しくインストールできたかどうかの確認を行います。



P19　基本的な使い方

本製品の取り外し、メディアの出し入れ、およびその際の注意事項などを説明します。必ずお読みください。



P25　フォーマットするには

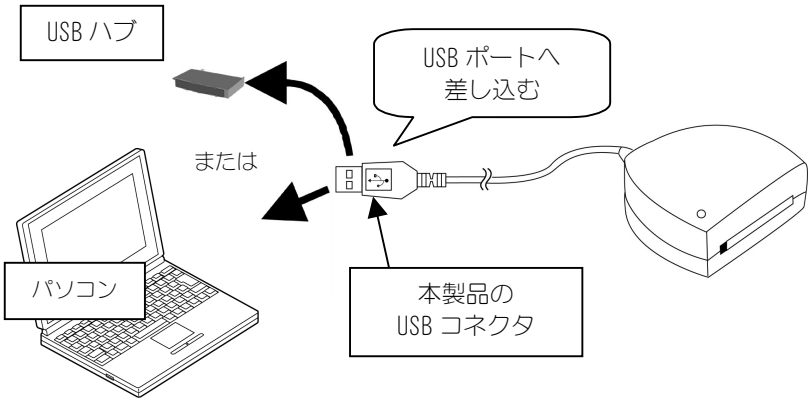
通常、メディア購入時はフォーマットされていますので、フォーマットする必要はありません。ただし、特にフォーマットが必要な場合、このページを参照してフォーマットを行ってください。

パソコンへ接続する

本製品はパソコン（または USB ハブ）の USB ポートに差し込むだけで使用できます。

1 パソコン（または USB ハブ）の USB ポートに、本製品の USB ケーブルの USB コネクタを差し込みます。

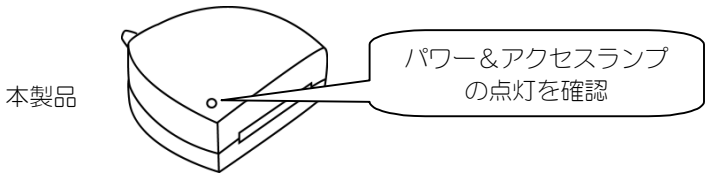
USB コネクタの抜き差しは、パソコンの電源が入っている状態でも入っていない状態でも可能です。



注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

2 USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「パワー＆アクセスランプ」が点灯するので、確認してください。



3 自動でインストールが行われます。

次は本製品が正常にインストールされたことを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

インストール終了後の確認

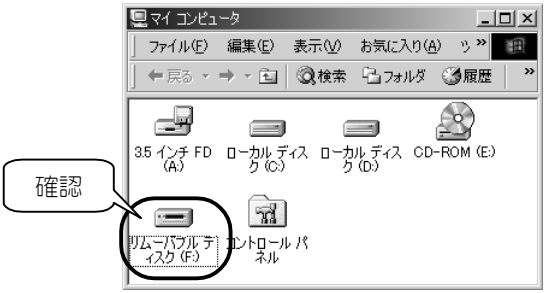
インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。



2 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。
下記例ではＦドライブが本製品のドライブになります。



（上記の画面は、本製品がＦドライブに割り当てられた場合の例）
※本製品のドライブがわからない。→【困ったときには】70 ページ参照

これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

本製品を使わないときは、メディア取り出しを確認後、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

本製品を取り外す場合は 22 ページ【本製品を取り外す方法】をお読みください。

基本的な使い方

本製品を使うとき

USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。
（差し込み方は 16 ページ参照）

メディアの出し入れ

メディアの出し入れ方法について説明します。

本製品を使わないとき

メディアが入っていないことを確認してから、下記の要領で USB コネクタを抜いてください。

・パソコンの電源が入っていない状態：
　そのまま USB コネクタを抜いてください。
・パソコンの電源が入っている状態
　22 ページ【本製品を取り外す方法】を参照して、「終了手順」を行って USB コネクタを抜いてください。
　「終了手順」を行わずに本製品を抜くと、予期しない障害が発生する可能性があります。

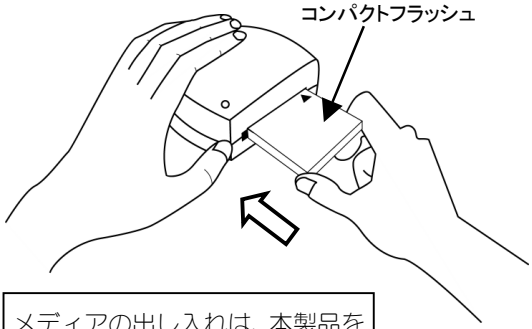
注意

・本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。
・パソコンのサスペンド・スタンバイ機能は使用しないでください。

メディアの出し入れ

■メディアを入れる■

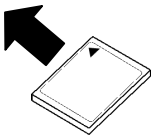
メディアの向きを確認の上、挿入口に対して水平にして、手で最後まで押し込んでください。（メディアの向きは下図を参照してください。）



メディアの出し入れは、本製品を手で押さえて行ってください。

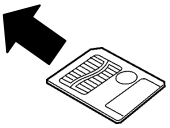
コンパクトフラッシュ・マイクロドライブの場合

ラベル面を上にし、▲印（ない場合もあります）を奥にします。



スマートメディアの場合

金色端子の面を上にし金色端子部分が奥になるように差し込みます。



■メディアを取り出す■

・パソコンの電源が切れている場合

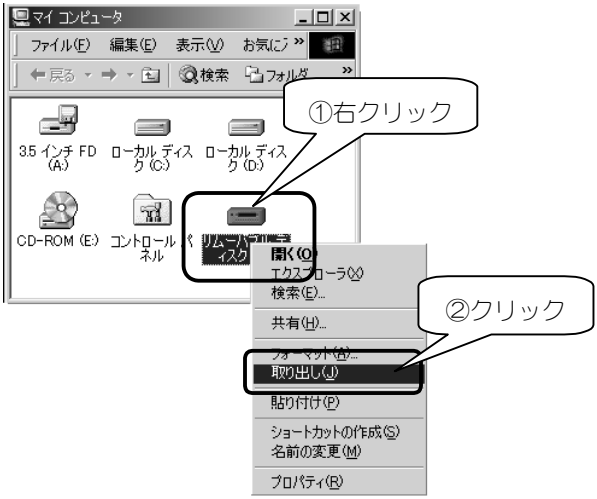
パソコン本体の電源が切れている場合は、そのまま取り出せます。

・パソコンの電源が入っている場合

① Administrator 権限でログオンします。

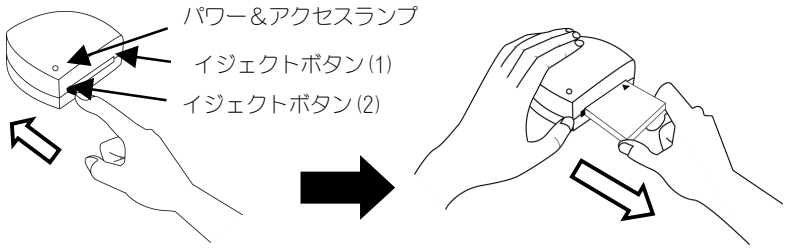
② [マイコンピュータ]をダブルクリックします。

③［リムーバブルディスク］を右クリックして、表示されたメニューの［取り出し］をクリックします。



④ 本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯していないことを確認します。

⑤「イジェクトボタン」を押すとメディアが少し飛び出しますので、抜いてください。



・USB-CFRW(コンパクトフラッシュ・マイクロドライブ)の場合は
イジェクトボタン(1)
・USB-SMRW(スマートメディア)の場合はイジェクトボタン(2)

注意

メディアを取り出すときには必ずイジェクトボタンを使用してください。
イジェクトボタンを使用せずにメディアを取り出すと、メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。

本製品を取り外す方法

・パソコンの電源が入っていない状態：
　　そのまま本製品の USB コネクタを抜いてください。
・パソコンの電源が入っている状態：
　　以下の【終了手順ーその１】または次ページ【終了手順ーその２】を行って、
　　本製品の USB コネクタを抜いてください。

注意

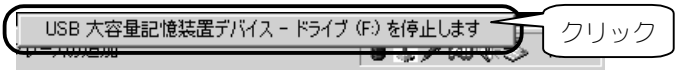
「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。

■終了手順ーその１■

1 画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。



2 表示された[……を停止します]をクリックします。



（上記の画面は、リムーバブルディスクが F の場合の例）

3 [OK]ボタンをクリックします。



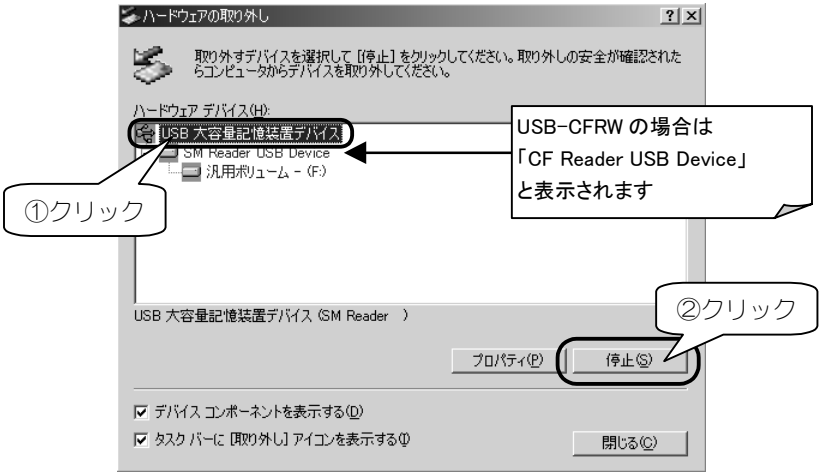
4 本製品を取り外します。
　　本製品の USB コネクタを抜きます。

■終了手順ーその2■

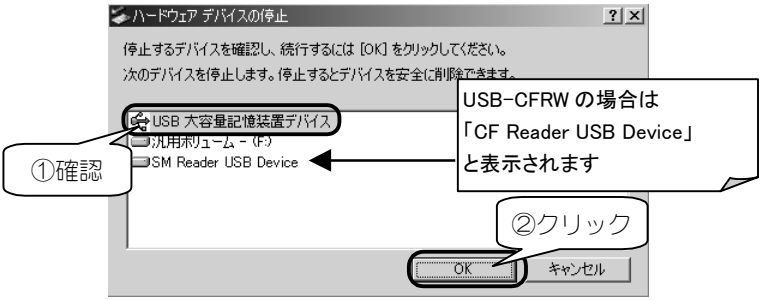
1 画面右下のタスクトレイのアイコンをダブルクリックします。



2 [USB 大容量記憶装置デバイス]をクリックして、[停止]ボタンをクリックします。



3 [USB 大容量記憶装置デバイス]を確認して、[OK]ボタンをクリックします。



4 [OK]ボタンをクリックします。



5 本製品を取り外します。

本製品の USB コネクタを抜きます。

6 前ページ手順 **2** の画面に戻りますので、[閉じる]ボタンをクリックして画面を閉じます。

フォーマットするには

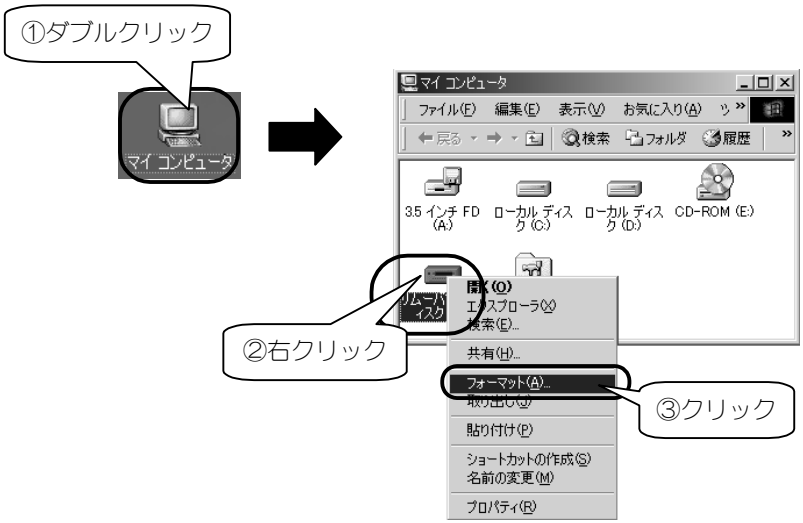
デジタルカメラで使う場合は、カメラ側でメディアをフォーマットしてください。方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

メディアをパソコンだけで使う場合で、特にフォーマットが必要となる場合は、下記に示す手順でフォーマットを行ってください。ただし、このフォーマットを行うとデジタルカメラでは使用できない場合もありますので、その場合は、再度デジタルカメラ側でのフォーマットが必要になります。

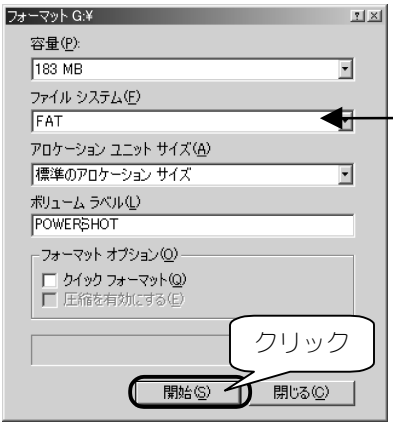
注意

フォーマットを行った場合、メディアに保存されている内容はすべて消去されます。必要ならば、バックアップを取ってからフォーマットしてください。
また、フォーマット操作を間違えると、別のハードディスクなどのデータを消去してしまう可能性があるので、操作は慎重に行ってください。

1 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。
本製品により追加された[リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[フォーマット]をクリックします。



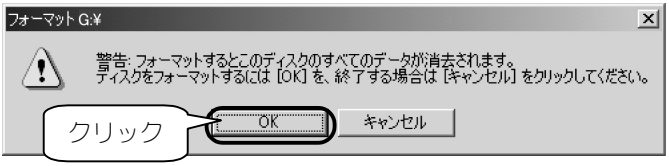
2 [開始]ボタンをクリックします。



FAT 以外でフォーマットすると他の OS で読み込むことができなくなることがありますのでご注意ください。

※ご使用のメディアにより容量は異なります。
（上記の画面は、192M バイトメディアの場合の例）

3 メディアを確認して、[OK]ボタンをクリックします。



4 [OK]ボタンをクリックします。



これでフォーマットは終了です。

注意

Windows 上でフォーマットしたメディアは Mac OS でも読み込むことはできますが、Mac OS 上でフォーマットしたメディア(DOS 形式以外)は Windows では読み込むことはできません。ご注意ください。

4 Windows Me で使うには

この章では、本製品を Windows Me で使用する場合の使用方法を説明します。



P28　パソコンへ接続する

本製品をパソコンへ接続します。



P30　インストール終了後の確認

正しくインストールできたかどうかの確認を行います。



P31　基本的な使い方

本製品の取り外し、メディアの出し入れ、およびその際の注意事項などを説明します。必ずお読みください。



P35　フォーマットするには

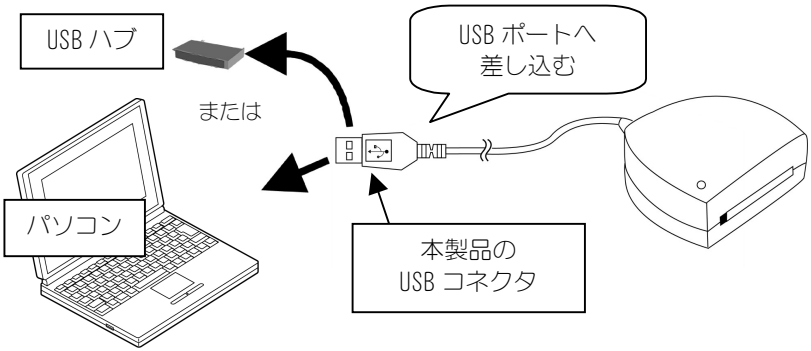
通常、メディア購入時はフォーマットされていますので、フォーマットする必要はありません。ただし、特にフォーマットが必要な場合、このページを参照してフォーマットを行ってください。

パソコンへ接続する

本製品はパソコン（または USB ハブ）の USB ポートに差し込むだけで使用できます。

1 パソコン（または USB ハブ）の USB ポートに、本製品の USB ケーブルの USB コネクタを差し込みます。

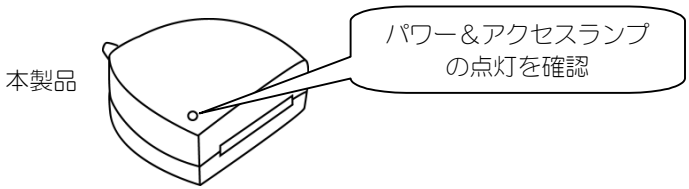
USB コネクタの抜き差しは、パソコンの電源が入っている状態でも入っていない状態でも可能です。



注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

2 USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「パワー＆アクセスランプ」が点灯するので、確認してください。



3 自動でインストールが行われます。

次は本製品が正常にインストールされたことを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

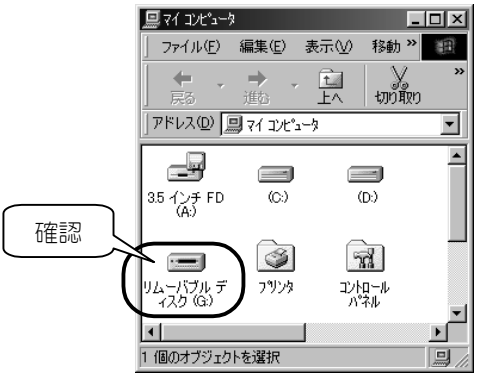
インストール終了後の確認

接続が終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。

2 「リムーバブルディスク」が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。
下記例では G ドライブが本製品のドライブになります。



（上記の画面は、本製品が G ドライブに割り当てられた場合の例）
※本製品のドライブがわからない。→【困ったときには】70 ページ参照

これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

1度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB コネクタを差し込むだけで使えるようになります。本製品を使わないときは、メディア取り出しを確認後、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

次ページ【基本的な使い方】をよくお読みの上、ご使用ください。

基本的な使い方

本製品を使うとき

USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。
（差し込み方は 28 ページ参照）

メディアの出し入れ

メディアの出し入れ方法について説明します。

本製品を使わないとき

メディアが入っていないことを確認してから、下記の要領で USB コネクタを抜いてください。

・パソコンの電源が入っていない状態：
　そのまま USB コネクタを抜いてください。

・パソコンの電源が入っている状態
　34 ページ【本製品を取り外す方法】を参照して、「終了手順」を行って USB コネクタを抜いてください。
　「終了手順」を行わずに本製品を抜くと、予期しない障害が発生する可能性があります。

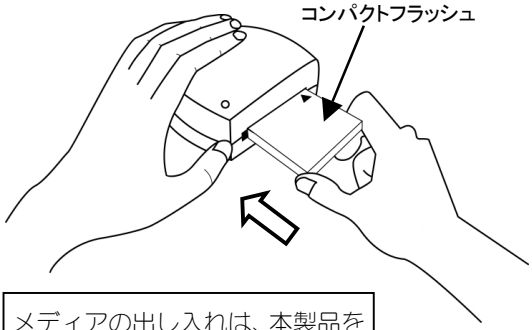
注意

・本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアを抜かないでください。
・パソコンのサスペンド・スタンバイ機能は使用しないでください。

メディアの出し入れ

■メディアを入れる■

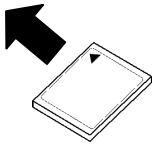
メディアの向きを確認の上、挿入口に対して水平にして、手で最後まで押し込んでください。（メディアの向きは下図を参照してください。）



メディアの出し入れは、本製品を手で押さえて行ってください。

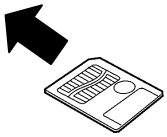
コンパクトフラッシュ・マイクロドライブの場合

ラベル面を上にし、▲印（ない場合もあります）を奥にします。



スマートメディアの場合

金色端子の面を上にし金色端子部分が奥になるように差し込みます。

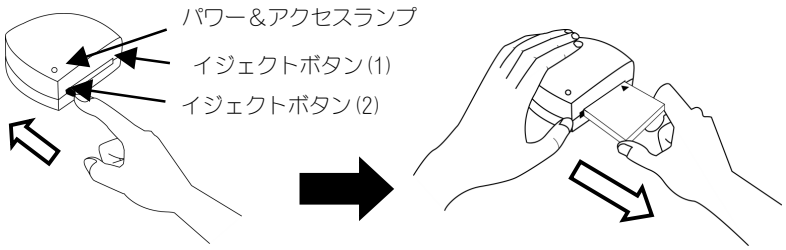


■メディアを出す■

①本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯していないこと※を確認します。

（※31 ページ「注意」もお読みください。）

②「イジェクトボタン」を押すとメディアが少し飛び出しますので、抜いてください。



・USB-CFRW(コンパクトフラッシュ・マイクロドライブ)の場合は
イジェクトボタン(1)
・USB-SMRW(スマートメディア)の場合はイジェクトボタン(2)

注意

メディアを取り出すときには必ずイジェクトボタンを使用してください。
イジェクトボタンを使用せずにメディアを取り出すと、メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。

本製品を取り外す方法

・パソコンの電源が入っていない状態：
　　そのまま本製品の USB コネクタを抜いてください。
・パソコンの電源が入っている状態：
　　以下の手順を行って、本製品の USB コネクタを抜いてください。

注意

「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。

1 画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。

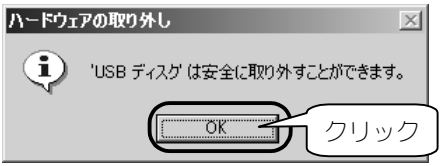


2 表示された[USB ディスク － ドライブ･･･の停止]をクリックします。



（上記の画面は、リムーバブルディスクが F の場合の例）

3 [OK]ボタンをクリックします。



4 本製品を取り外します。

本製品の USB コネクタを抜きます。

フォーマットするには

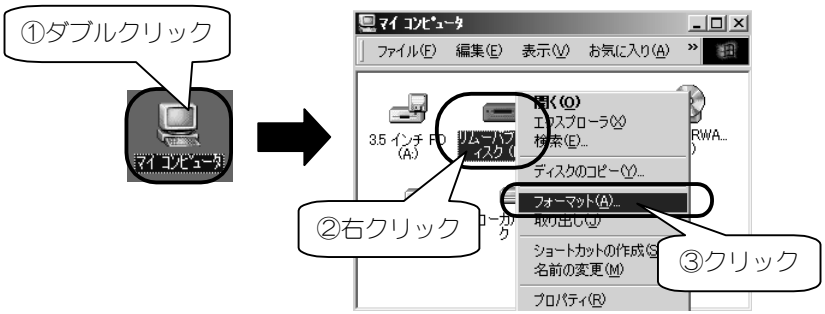
デジタルカメラで使う場合は、カメラ側でメディアをフォーマットしてください。方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

メディアをパソコンだけで使う場合で、特にフォーマットが必要となる場合は、以下に示す手順でフォーマットを行ってください。ただし、このフォーマットを行うとデジタルカメラでは使用できない場合もありますので、その場合は、再度デジタルカメラ側でフォーマットが必要になります。

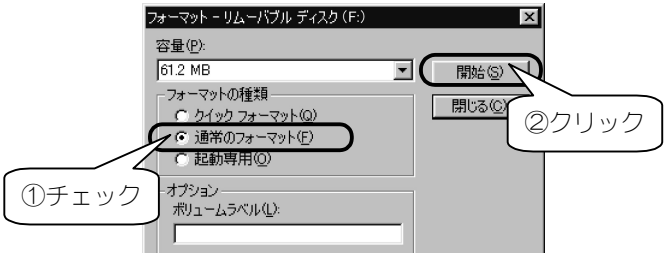
注意

フォーマットを行った場合、メディアに保存されている内容はすべて消去されます。必要ならば、バックアップを取ってからフォーマットしてください。
また、フォーマット操作を間違えると、別のハードディスクなどのデータを消去してしまう可能性があるので、操作は慎重に行ってください。

1 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。
本製品により追加された[リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[フォーマット]をクリックします。

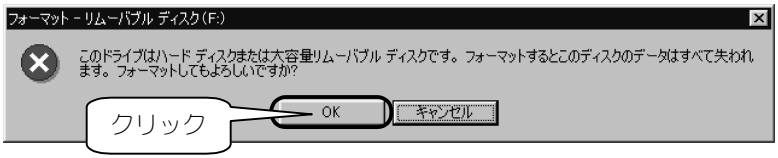


2 [通常のフォーマット]を選び、[開始]ボタンをクリックします。

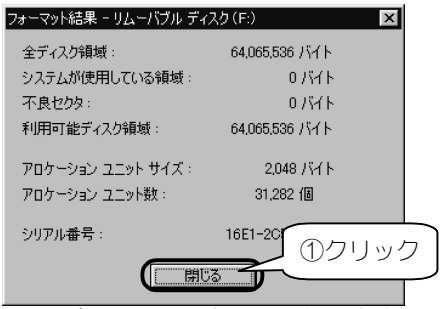


※ご使用のメディアにより容量は異なります。
（上記の画面は、64M バイトメディアの場合の例）

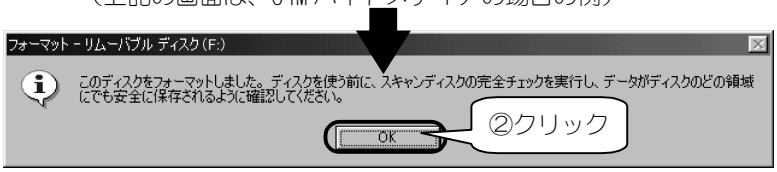
3 メディアを確認して、[OK]ボタンをクリックします。



4 フォーマット結果が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。下の画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。

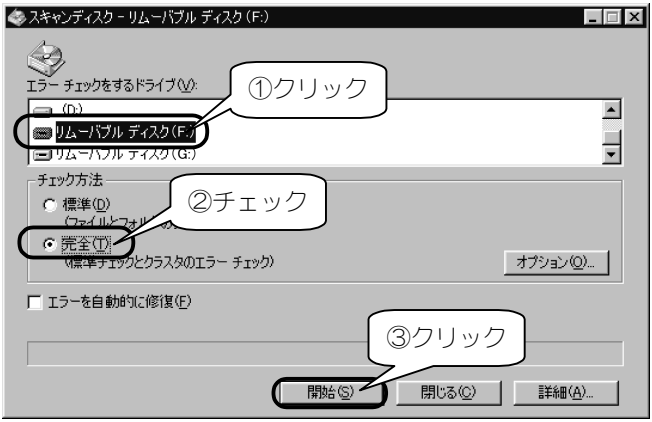


※ご使用のメディアにより容量は異なります。
（上記の画面は、64M バイトメディアの場合の例）



5 [Windows のヘルプ]画面が表示されますので、下線部をクリックしてスキャンディスクを実行します。

6 フォーマットしたドライブ名をクリックし、[完全]をチェック後、[開始]ボタンをクリックします。



7 スキャンディスクを実行後、結果が表示されたら[閉じる]ボタンをクリックします。

開いている画面をすべて閉じてください。

これでフォーマットは終了です。

注意

Windows 上でフォーマットしたメディアは Mac OS でも読み込むことはできますが、Mac OS 上でフォーマットしたメディア(DOS 形式以外)は Windows では読み込むことはできません。ご注意ください。

MEMO

5 Windows 98/98 SE で使うには

この章では、本製品を Windows 98/98 SE で使用する場合のインストールから使用方法までを説明します。



P40　サポートソフトのインストール

サポートソフトのインストールを説明します。
本製品を Windows 98/98 SE で使用するときは、接続する前に必ず行ってください。



P44　パソコンへ接続する

本製品をパソコンへ接続します。



P46　インストール終了後の確認

正しくインストールできたかどうかの確認を行います。



P48　基本的な使い方

本製品の取り外し、メディアの出し入れ、およびその際の注意事項などを説明します。必ずお読みください。



P51　フォーマットするには

通常、メディア購入時はフォーマットされていますので、フォーマットする必要はありません。ただし、特にフォーマットが必要な場合、このページを参照してフォーマットを行ってください。

サポートソフトのインストール

Windows 98/98 SE で本製品を使用する場合はサポートソフトをインストールする必要があります。以下の手順にしたがってインストールしてください。

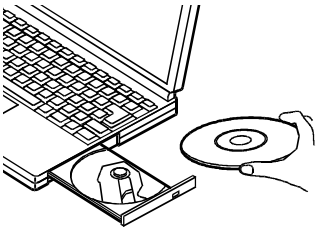
ここで説明するインストール作業は、最初に1度だけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込むだけで使用できます。

注意

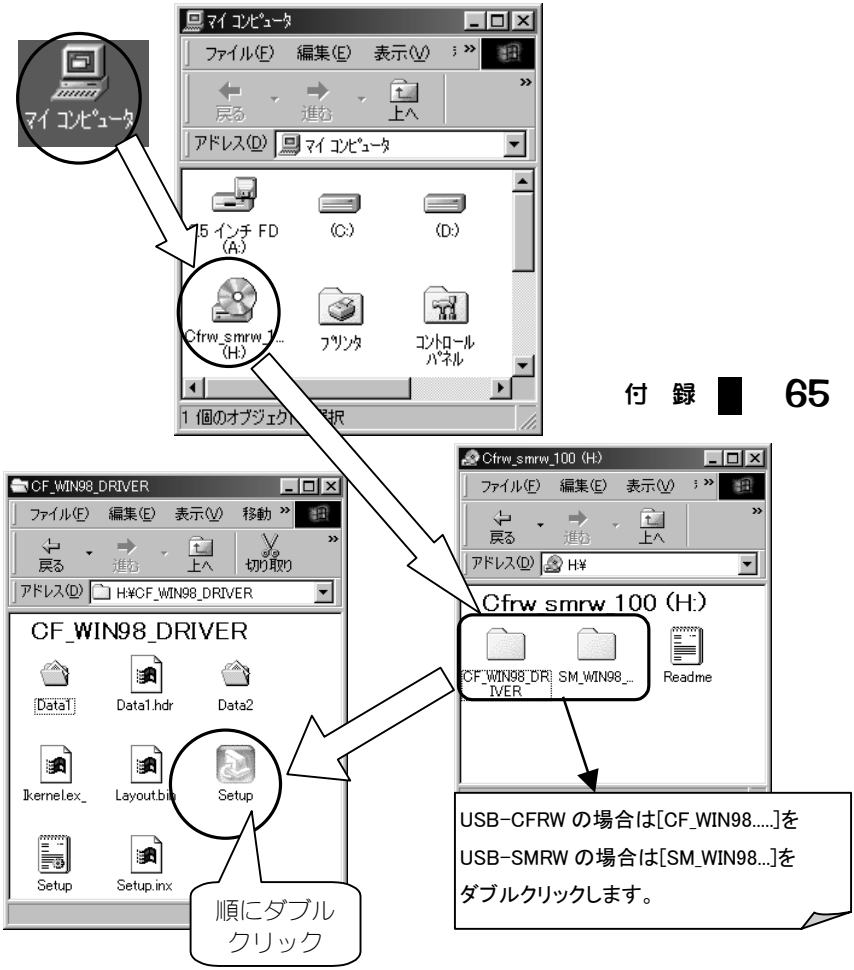
以下の作業は、USB ポートに本製品を接続する前に行ってください。

1 パソコンの電源を入れ、Windows 98/98 SE を起動します。

2 「USB-CFRW/USB-SMRW サポートソフト」を
CD-ROM ドライブにセットします。



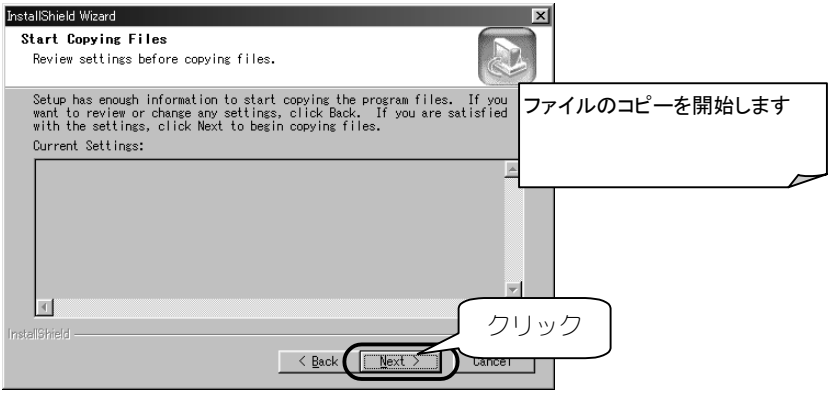
3 [マイコンピュータ]→[CD-ROM]→[CF_WIN98…]
（または[SM_WIN98…]）→[Setup]をダブルクリックします。



4 しばらくすると以下の画面が表示されますので、[Next]ボタンをクリックします。これからセットアップを開始します。すべての Windows プログラムを終了してください。

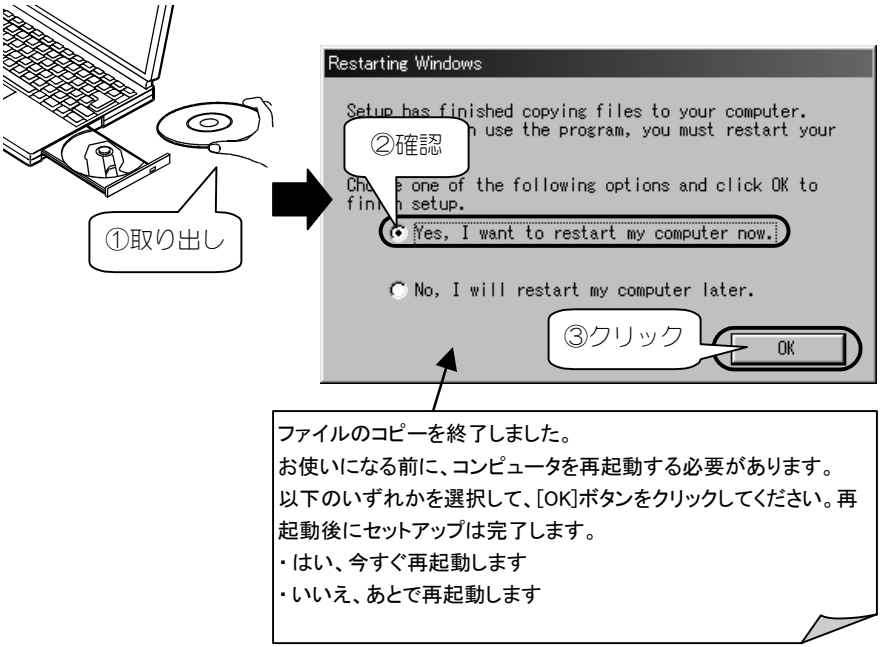


5 [Next]ボタンをクリックします。



6 以下の画面が表示されたらファイルのコピーは終了です。「USB-CFRW/USB-SMRW サポートソフト」を CD-ROM ドライブから取り出し、[Yes,……]にチェックが付いていることを確認して※、[OK]ボタンをクリックします。

※[No, …]をチェックした場合は、パソコン再起動後に本製品をパソコンへ接続することができます。



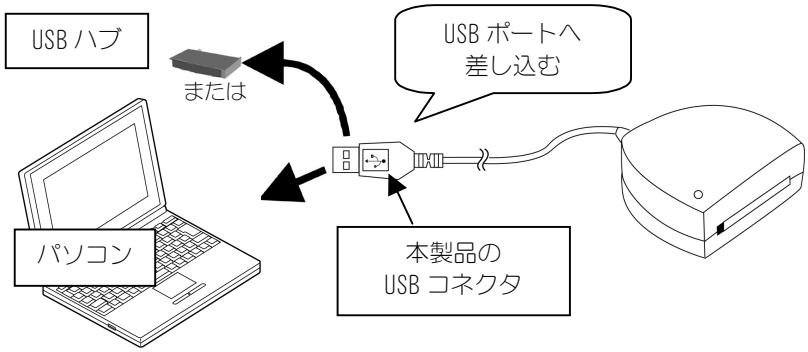
7 パソコンが再起動します。

これでインストールは終了です。次は、本製品をパソコンに接続します。
次ページ【パソコンへ接続する】へお進みください。

パソコンへ接続する

1 パソコン（または USB ハブ）の USB ポートに、本製品の USB ケーブルの USB コネクタを差し込みます。

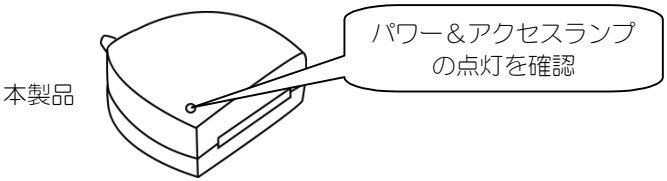
USB コネクタの抜き差しは、パソコンの電源が入っている状態でも入っていない状態でも可能です。



注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

2 USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「パワー＆アクセスランプ」が点灯するので、確認してください。





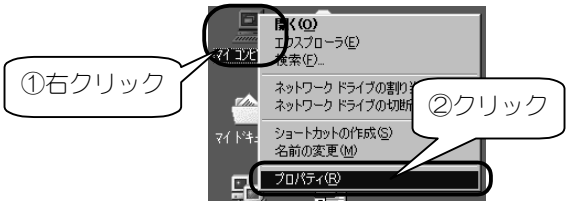
本製品をパソコンへ接続後、[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示された場合は
→68 ページを参照してください。

次はサポートソフトが正常にインストールされたかどうかを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

インストール終了後の確認

接続が終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

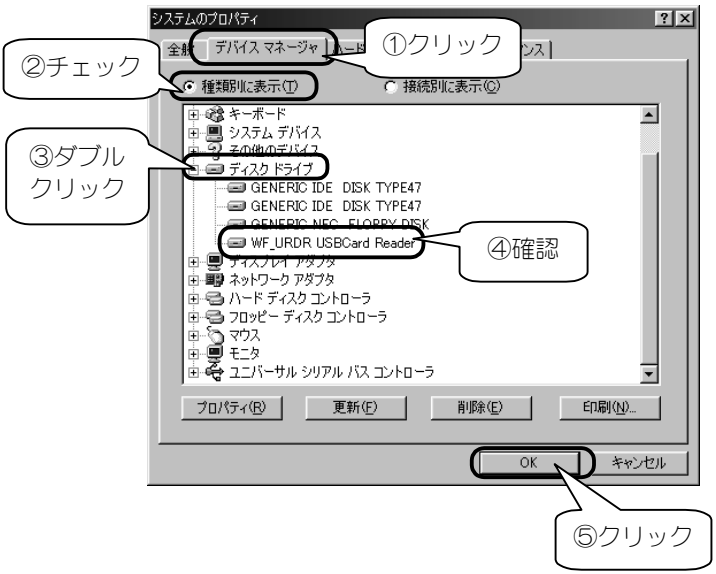
1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]で以下が表示されていることを確認します。

・[ディスクドライブ]をダブルクリックして、
[WF_URDR USBCard Reader]を確認します。

確認後、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。



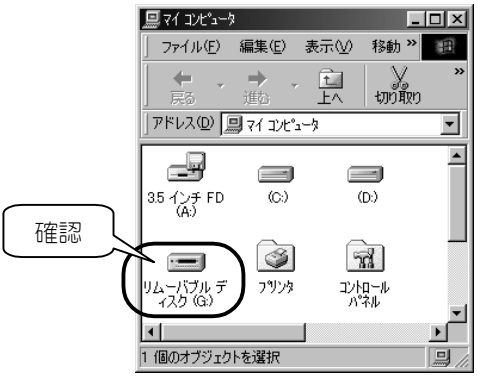
本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯している時は、[デバイスマネージャ]の[更新]ボタンをクリックしないでください。

[WF_URDR USBCard Reader]が表示されていない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→71 ページを参照してください。

3 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。

4 「リムーバブルディスク」が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。
下記例では G ドライブが本製品のドライブになります。



（上記の画面は、本製品が G ドライブに割り当てられた場合の例）
※本製品のドライブがわからない。→【困ったときには】69 ページ参照

これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

1度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB コネクタを差し込むだけで使えるようになります。本製品を使わないときは、メディア取り出しを確認後、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

次ページ【基本的な使い方】をよくお読みの上、ご使用ください。

基本的な使い方

本製品を使うとき

USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。
（差し込み方は 44 ページ参照）

メディアの出し入れ

メディアの出し入れ方法について説明します。

本製品を使わないとき

メディアが入っていないことを確認してから、USB コネクタを抜いてください。USB コネクタの抜き差しは、パソコンの電源が入っている状態でも入っていない状態でも可能です。

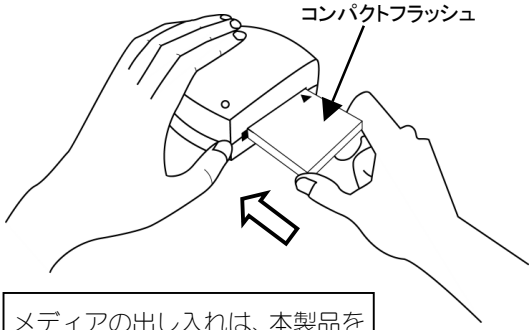
注意

・本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアを抜かないでください。
・パソコンのサスペンド・スタンバイ機能は使用しないでください。

メディアの出し入れ

■メディアを入れる■

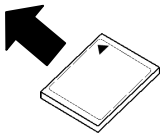
メディアの向きを確認の上、挿入口に対して水平にして、手で最後まで押し込んでください。（メディアの向きは下図を参照してください。）



メディアの出し入れは、本製品を手で押さえて行ってください。

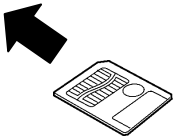
コンパクトフラッシュ・マイクロドライブの場合

ラベル面を上にし、▲印（ない場合もあります）を奥にします。



スマートメディアの場合

金色端子の面を上にし金色端子部分が奥になるように差し込みます。

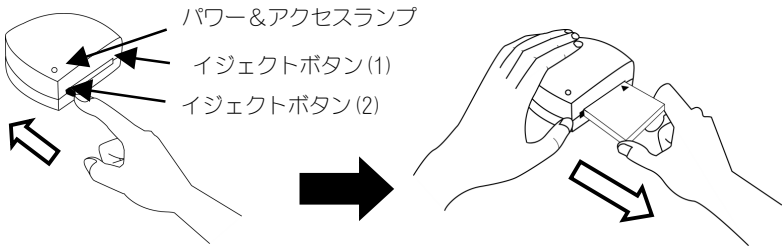


■メディアを出す■

①本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯していないこと※を確認します。

（※48 ページ「注意」もお読みください。）

②「イジェクトボタン」を押すとメディアが少し飛び出しますので、抜いてください。



・USB-CFRW(コンパクトフラッシュ・マイクロドライブ)の場合は
イジェクトボタン(1)
・USB-SMRW(スマートメディア)の場合はイジェクトボタン(2)

注意

メディアを取り出すときには必ずイジェクトボタンを使用してください。
イジェクトボタンを使用せずにメディアを取り出すと、メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。

フォーマットするには

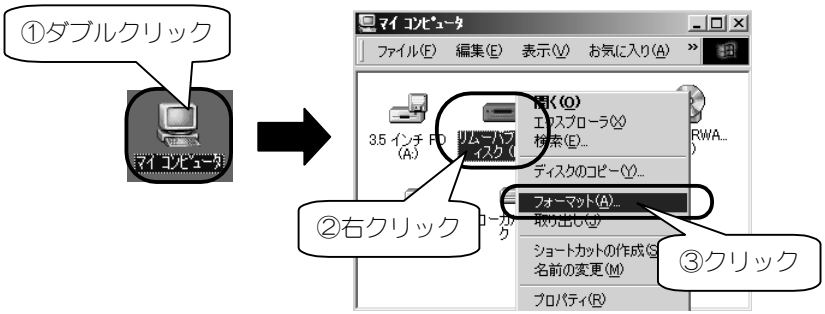
デジタルカメラで使う場合は、カメラ側でメディアをフォーマットしてください。方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

メディアをパソコンだけで使う場合で、特にフォーマットが必要となる場合は、以下に示す手順でフォーマットを行ってください。ただし、**このフォーマットを行うとデジタルカメラでは使用できない場合もあります**ので、その場合は、再度デジタルカメラ側でフォーマットが必要になります。

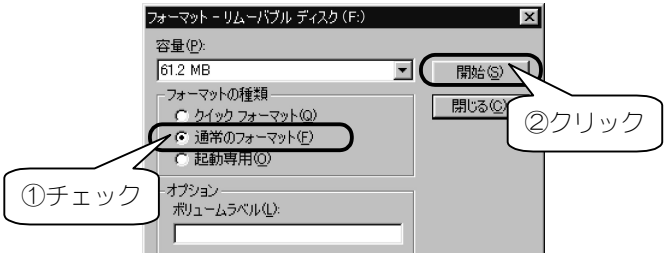
注意

フォーマットを行った場合、メディアに保存されている内容はすべて消去されます。必要ならば、バックアップを取ってからフォーマットしてください。
また、フォーマット操作を間違えると、別のハードディスクなどのデータを消去してしまう可能性があるので、操作は慎重に行ってください。

1 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックして開きます。
[リムーバブルディスク]アイコン（メディアを入れた方）を右クリックして、表示された[フォーマット]をクリックします。

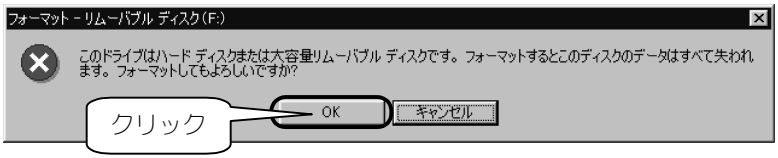


2 [通常のフォーマット]を選び、[開始]ボタンをクリックします。

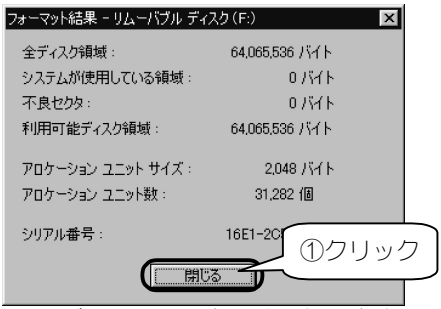


※ご使用のメディアにより容量は異なります。
（上記の画面は、64M バイトメディアの場合の例）

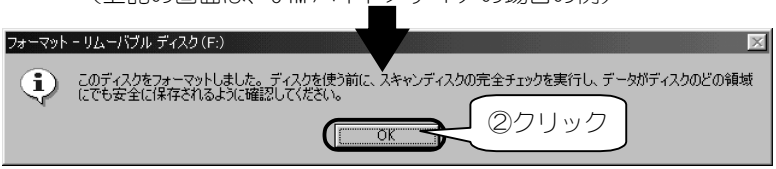
3 メディアを確認して、[OK]ボタンをクリックします。



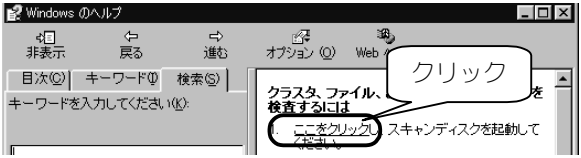
4 フォーマット結果が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。下の画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。



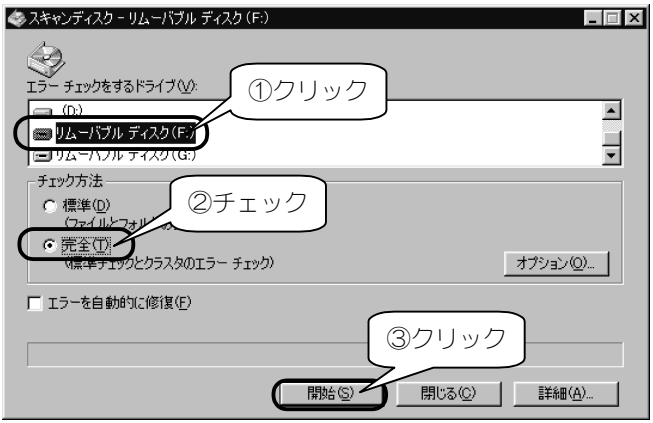
※ご使用のメディアにより容量は異なります。
（上記の画面は、64M バイトメディアの場合の例）



5 [Windows のヘルプ]画面が表示されますので、下線部をクリックしてスキャンディスクを実行します。



6 フォーマットしたドライブ名をクリックし、[完全]をチェック後、[開始]ボタンをクリックします。



7 スキャンディスクを実行後、結果が表示されたら[閉じる]ボタンをクリックします。

開いている画面をすべて閉じてください。

これでフォーマットは終了です。

注意

Windows 上でフォーマットしたメディアは Mac OS でも読み込むことはできますが、Mac OS 上でフォーマットしたメディア(DOS 形式以外)は Windows では読み込むことはできません。ご注意ください。

MEMO

6 Macintosh で使うには

この章では、本製品を Macintosh で使用する場合の、インストールから使用方法までを説明します。



P56　インストールする前に

インストールする前に、ご使用の Mac OS のバージョンなどを確認してください。バージョンによっては、インストールする前に Mac OS のバージョンアップや必要なソフトウェアのインストールを行う必要があります。



P58　パソコンへ接続する

本製品をパソコンに接続します。



P59　基本的な使い方

本製品の取り外し、メディアの出し入れ、およびその際の注意事項などを説明します。必ずお読みください。



P62　デジタルカメラの画像を取り込むには

デジタルカメラで使用したメディアを本製品に入れて、画像をパソコンに取り込む方法を簡単に説明します。



P63　フォーマットするには

通常、メディア購入時はフォーマットされていますので、フォーマットする必要はありません。ただし、特にフォーマットが必要な場合、このページを参照してフォーマットを行ってください。

インストールする前に

インストールを行う前に、下記手順にしたがってご使用の Mac OS のバージョンを確認してください。

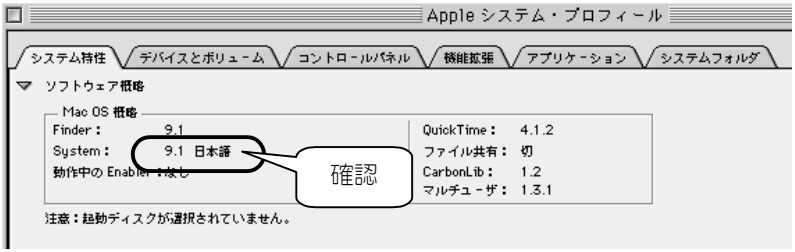
バージョンの確認

1 [Apple システム・プロフィール]を選択します。

［Apple］メニューをクリックして、表示された［Apple システム・プロフィール］をクリックします。



2 Mac OS のバージョンを確認します。



参照

Mac OS のバージョンが 9.0 未満の場合は
→Mac OS を 9.0～9.2 にバージョンアップしてください。（9.0 未満では本製品は使用できません。）9.0～9.2 にバージョンアップした場合は、次ページ【パソコンへ接続する】へ進んでください。

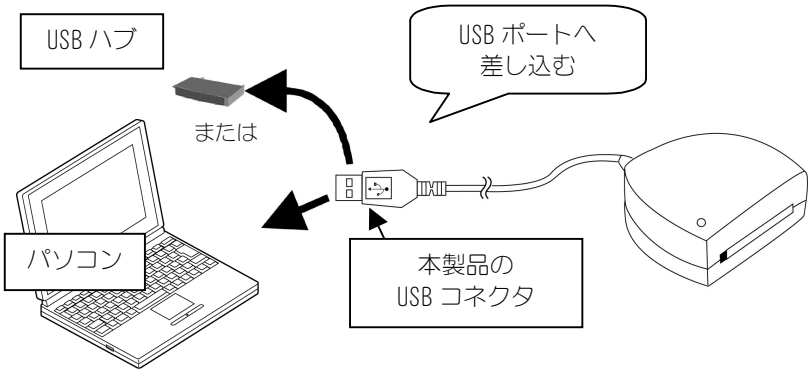
Mac OS のバージョンが 9.0～9.2 の場合は
→これ以上の作業は必要ありません。次ページ【パソコンへ接続する】へ進んでください。

パソコンへ接続する

本製品はパソコン（または USB ハブ）の USB ポートに差し込むだけで使用できます。

1 パソコン（または USB ハブ）の USB ポートに、本製品の USB ケーブルの USB コネクタを差し込みます。

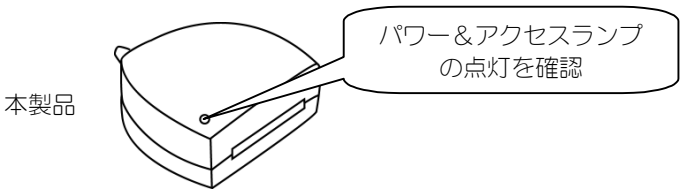
USB コネクタの抜き差しは、パソコンの電源が入っている状態でも入っていない状態でも可能です。



注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

2 USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「パワー＆アクセスランプ」が点灯するので、確認してください。



基本的な使い方

本製品を使うとき

USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。
（差し込み方は 58 ページ参照）

メディアの出し入れ

メディアの出し入れ方法について説明します。

本製品を使わないとき

メディアが入っていないことを確認してから、USB コネクタを抜いてください。

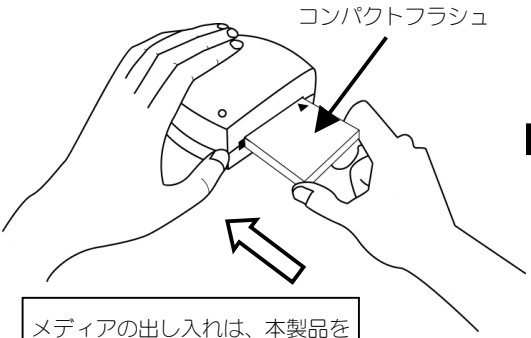
注意

・本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。
・パソコンのスリープモード機能は使用しないでください。

メディアの出し入れ

■メディアを入れる■

メディアの向き、表裏を確認して、挿入口に対して水平にして、手で最後まで押し込んでください。
デスクトップにドライブアイコンが表示されます。（メディアのフォーマット状態によってドライブアイコンの名称が変わります）

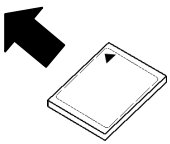




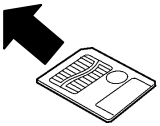
デスクトップ上に表示されたアイコン

メディアの出し入れは、本製品を手で押さえて行ってください。

コンパクトフラッシュ・マイクロドライブの場合
ラベル面を上にし、▲印（ない場合もあります）を奥にします。



スマートメディアの場合
金色端子の面を上に
金色端子部分が奥になるように差し込みます。



参照

デスクトップ上にアイコンが表示されない場合は
→74 ページを参照してください。

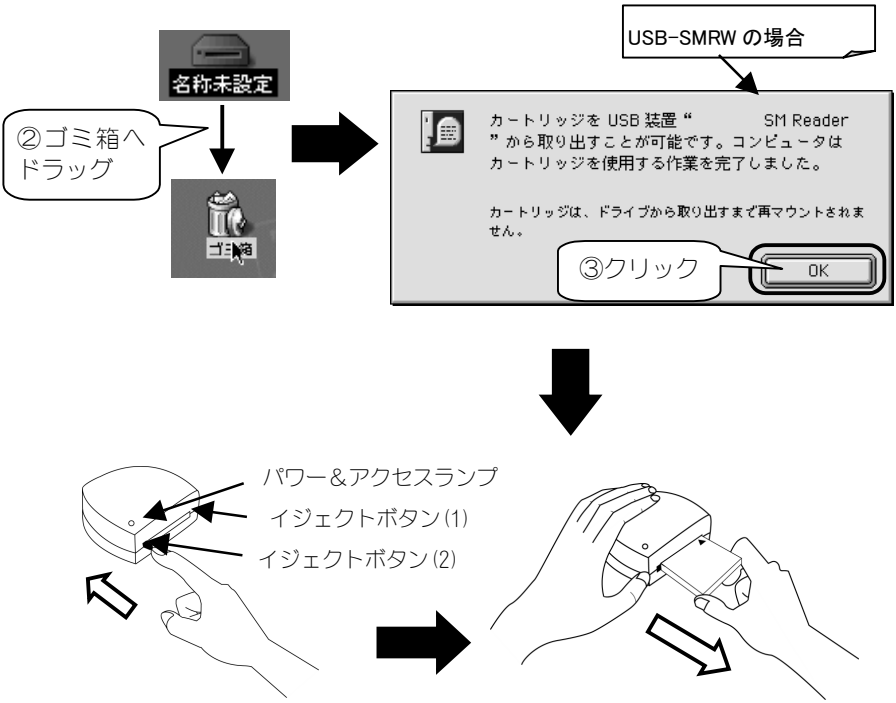
■メディアを出す■

①本製品の接続中に「パワー＆アクセスランプ」が点滅または消灯していないこと※を確認します。
（※59 ページ「注意」もお読みください。）

②ドライブアイコンをゴミ箱に捨てます。

③「カートリッジを取り出すことができます」旨のメッセージ画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。

④「イジェクトボタン」を押すとメディアが少し飛び出しますので、抜いてください。



・USB-CFRW(コンパクトフラッシュ・マイクロドライブ)の場合は
イジェクトボタン(1)

・USB-SMRW(スマートメディア)の場合はイジェクトボタン(2)

注意

メディアを取り出すときには必ずイジェクトボタンを使用してください。イジェクトボタンを使用せずにメディアを取り出すと、メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。

デジタルカメラの画像を取り込むには

本製品を使うと、デジタルカメラで撮影した画像を、カメラをパソコンに接続せずに高速に取り込むことができます。
手順は以下の通りです。

デジタルカメラから、メディアを取り出します。

取り出し方はお使いのデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

↓

取り出したメディアを本製品に挿入します。

本製品の使い方、メディアの入れ方は、60 ページを参照してください。

↓

ドラッグ・アンド・ドロップで、画像を取り込みます。

デジタルカメラからの画像を取り込むには、ファイルをコピー（移動）する要領で簡単に行えます。

↓

取り込みが終わったら、本製品からメディアを取り出します。

メディアの取り出し方は、61 ページを参照してください。

フォーマットするには

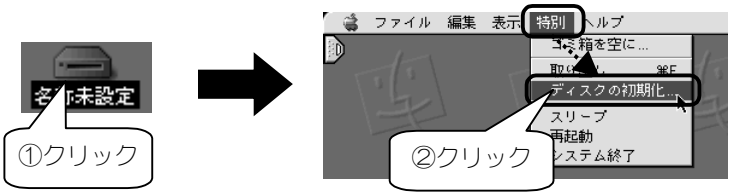
デジタルカメラで使う場合は、カメラ側でメディアをフォーマットしてください。方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

メディアをパソコンだけで使う場合で、特にフォーマットが必要となる場合は、下記に示す手順でフォーマットを行ってください。ただし、**このフォーマットを行うとデジタルカメラでは使用できない場合もあります**ので、その場合は、再度デジタルカメラ側でフォーマットが必要になります。

注意

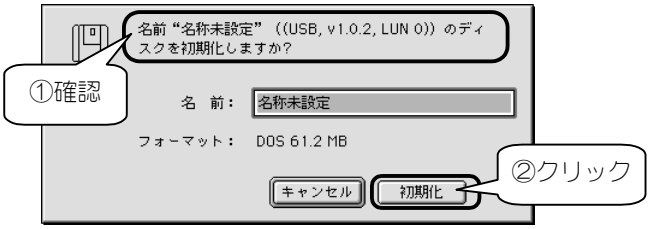
フォーマットを行った場合、メディアに保存されている内容はすべて消去されます。必要ならば、バックアップを取ってからフォーマットしてください。
また、フォーマット操作を間違えると、別のハードディスクなどのデータを消去してしまう可能性があるので、操作は慎重に行ってください。

1 フォーマットしたいドライブアイコンを選択して、[特別]メニューから[ディスクの初期化]をクリックします。



（上記の画面は、フォーマットするドライブアイコン名が[名称未設定]の例）

2 メディアを確認して、[初期化]ボタンをクリックします。



3 画面が消えたら、フォーマット完了です。

これでフォーマットは終了です。

注意

Windows 上でフォーマットしたメディアは Mac OS でも読み込むことはできますが、Mac OS 上でフォーマットしたメディア(DOS 形式以外)は Windows では読み込むことはできませんので、ご注意ください。

7 付　録

ここでは、以下のことを説明します。必要に応じてお読みください。

P66　困ったときには＜目次＞

うまく接続できない、思ったように動作しないときなどには、同じ現象がないかどうか、まず、ここを参照してください。

P68　困ったときには

ここには問題の現象とその対処方法が書かれています。問題の大半はすぐに解決できることです。是非、お試しください。

P75　アンインストール

本製品のサポートソフトのインストールをもう１度やり直すときは、インストールした情報を削除する（アンインストール）必要があります。

P77　ハードウェア仕様

本製品の基本仕様を説明します。

P78　用語解説

本製品に関する基本的な用語を簡単に説明します。

困ったときには<目次>

接続から動作確認まで(Windows 編)

状態	参照頁
本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	68
本製品をパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加（または検出）ウィザード]画面が表示された（Windows 98/98 SE のみ）	
本製品のドライブがわからない（Windows 98/98 SE の場合）	69
本製品のドライブがわからない（Windows XP/2000/Me の場合）	70
デバイスマネージャによる確認で、Windows 98/98 SE の場合[WF_URDR USBCard Reader]が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている	71

使用時のトラブル(Windows 編)

状態	参照頁
[マイコンピュータ]で[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない	72
[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると「デバイスの準備ができていません」などと表示される	
リムーバブルディスクから動画ファイル（avi ファイル）を再生すると、音飛びすることがある	

接続から動作確認まで（Macintosh 編）

状態	参照頁
本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	73
「今より多くの電力が必要なので、操作できません」と表示された	

使用時のトラブル（Macintosh 編）

状態	参照頁
本製品にメディアをセットしても、デスクトップ上にアイコンが表示されない	74

困ったときには

接続から動作確認まで(Windows編)

本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない

原因 本製品の USB コネクタの向きが正しくありません。

対処 コネクタの向きを変えてもう１度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。

原因 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートが違います。

対処 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

本製品をパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加(または検出)ウィザード]画面が表示された(Windows 98/98 SE のみ)

原因 サポートソフトをインストールする前に、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込むと、この画面が表示されます。

対処 [キャンセル]ボタンをクリックして表示された画面を閉じます。
「USB-CFRW/USB-SMRW サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。

原因 本製品の USB コネクタを、インストール時に差し込んだ USB ポートと異なる USB ポートに差し込むと、再度新しいハードウェアとして認識される場合があります。

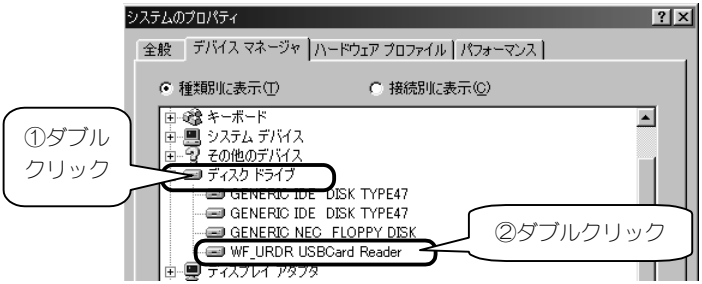
対処 [キャンセル]ボタンをクリックして表示された画面を閉じます。
「USB-CFRW/USB-SMRW サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。

本製品のドライブがわからない（Windows 98/98 SE の場合）

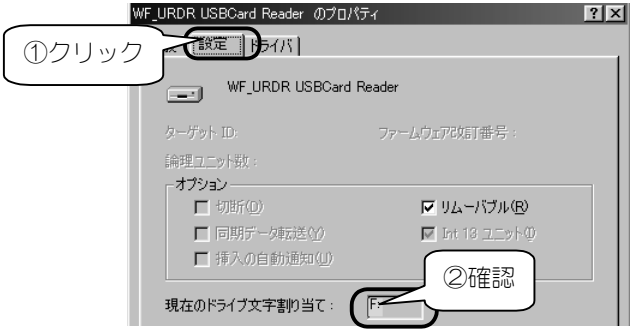
対処　本製品からメディアを取り出した後、以下の手順で確認してください。

1 [システムのプロパティ]画面を開きます。
（開き方は 46 ページを参照してください。）

2 [ディスクドライブ]をダブルクリックして、下に表示された[WF_URDR USBCard Reader]をダブルクリックします。



3 [設定]タブをクリックして、[現在のドライブ文字割り当て]欄を確認します。
ここに表示されているアルファベットが、本製品のドライブ名になります。



4 確認できたら、[OK]ボタンや[閉じる]ボタンをクリックして、画面を閉じます。

本製品のドライブがわからない（Windows XP/2000/Me の場合）

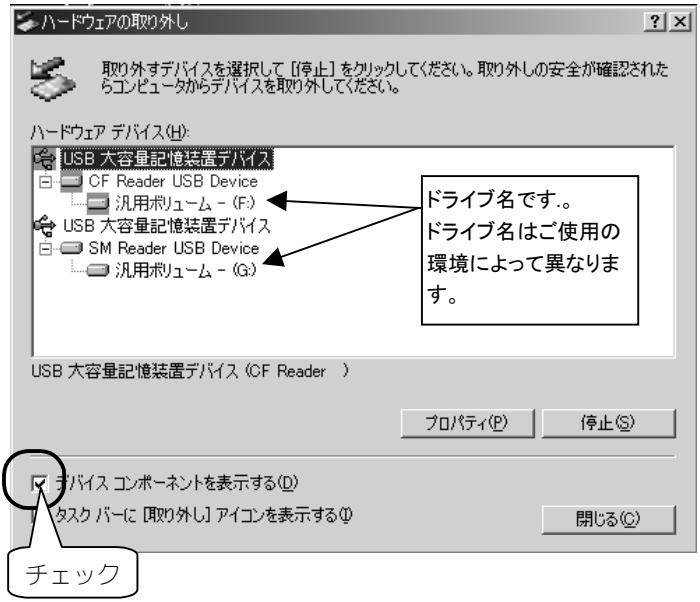
対処　本製品にメディアを差し込んだまま、以下の手順で確認してください。

1 画面右下のタスクトレイのアイコンをダブルクリック（Windows XP の場合は右クリック）します。



2 「デバイスコンポーネントを表示する」をチェックします。
USB-CFRW(コンパクトフラッシュ・マイクロドライブ)の場合は
CF Reader USB Device の下の(F)がドライブ名です。
USB-SMRW(スマートメディア)の場合
SM Reader USB Device の下の(G)がドライブ名です。
表示されたドライブ名を確認します。

（下記の画面は Windows 2000 のものです）



3 確認できたら、[閉じる]ボタンをクリックして、画面を閉じます。

デバイスマネージャによる確認で、[WF_URDR USBCard Reader]が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている（Windows 98/98 SE の場合）

原因
パソコンの USB ポートに、本製品の USB コネクタがきちんとささっていません。

対処
パソコンの USB ポートに最後まできちんと本製品の USB コネクタがささっていることを確認してください。

原因
正しくインストールされていません。

対処
《Windows 98/98 SE の場合》
①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバをクリックして、[削除]ボタンをクリックします。
②[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。
③本製品をパソコンから取り外します。
④「USB-CFRW/USB-SMRW サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、40 ページ【サポートソフトのインストール】を参照してインストールをやり直してください。

原因
USB ハブに接続した場合に、USB ハブから供給される電源が不足しています。

対処
USB ハブに AC アダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因
デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処
以下の方法を試してみてください。
- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

使用時のトラブル（Windows 編）

[マイコンピュータ]で[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない

原因 本製品が接続されていません、または接続が正しくありません。

対処 本製品のUSBコネクタを取り外した状態では、[マイコンピュータ]アイコンに[リムーバブルディスク]アイコンは表示されません。接続を確認してください。

原因 デバイス認識されていません（USBハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。

- いったん、USBコネクタを抜いて、接続し直す。
- USBハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USBハブを使わず、パソコン本体のUSBポートに接続してください。

[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると、「デバイスの準備ができていません」などと表示される

原因 メディアがセットされていません、または向きを間違えてセットしています。

対処 メディアが正しくセットされていることを確認してください。
メディアの出し入れ方法は【基本的な使い方】を参照してください。

原因 メディアがフォーマットされていません。

対処 メディアをデジタルカメラなどで使用する場合は、デジタルカメラ側でフォーマットしてください。フォーマット方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください（デジタルカメラでフォーマットしてもパソコン側でアクセスできます）。パソコンのみでご使用の場合は、【フォーマットするには】を参照してフォーマットしてください。

リムーバブルディスクから動画ファイル(avi ファイル)を再生すると、音飛びすることがある

対処 動画ファイルをパソコン本体のハードディスクにコピーして、パソコン本体から再生してください。

接続から動作確認まで(Macintosh 編)

本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない

原因 本製品の USB コネクタの向きが正しくありません。

対処 コネクタの向きを変えてもう 1 度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。

原因 パソコン(USB ハブ)側の USB ポートが違います。

対処 パソコン(USB ハブ)側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

「今より多くの電力が必要なので、操作できません」と表示された

原因 USB ハブに接続した場合に、USB ハブから供給される電源が不足しています。

対処 USB ハブに AC アダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因 デバイス認識されていません(USB ハブに接続した場合)。

対処 以下の方法を試してみてください。

- いったん、USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及び FAX 番号。
2. ご使用の弊社製品名とサポートソフトのバージョン。
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョンおよびメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

インターネット　　http://www.iodata.co.jp/support/
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用して、E-mail をお送りください。

■郵便

〒920-8513　石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「USB-CFRW/USB-SMRW」係　宛

■電話

電話番号　　**金沢**　**076-260-3661**
東京　**03-3254-1085**
受付時間　**9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）**

■FAX

FAX 番号　　**金沢**　**076-260-3360**
東京　**03-3254-9055**
宛先　**株式会社アイ・オー・データ機器**
サポートセンター「USB-CFRW/USB-SMRW」係　宛

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.jp/lib/

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-CFRW/USB-SMRW」サービス窓口　宛

電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

■ご注意

オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

保証について

■保証期間

保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有料修理となります。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
弊社が販売中止を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇メディアの逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

住所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地　アイ･オー･データ第2ビル
株式会社アイ･オー･データ機器
「USB-CFRW/USB-SMRW」修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱･梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口　「USB-CFRW/USB-SMRW」 サービス窓口
電話番号　金沢　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、上記までお問い合わせください。